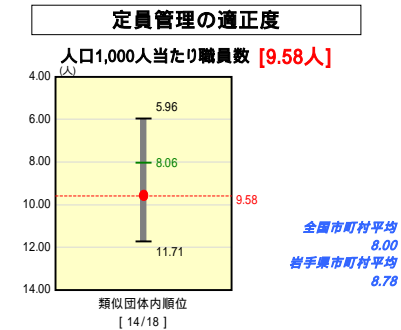
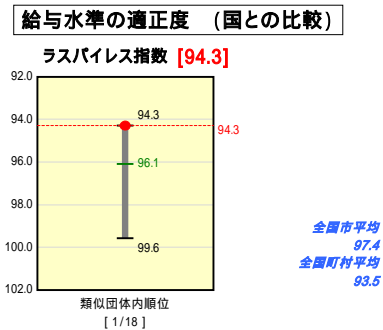
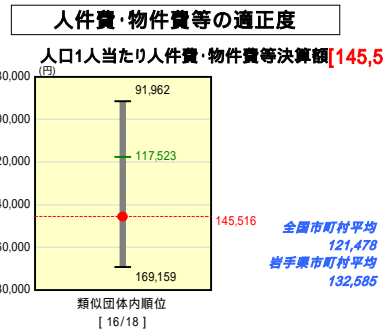
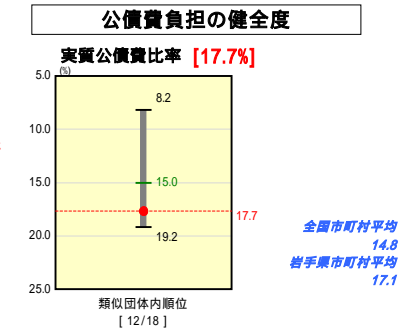
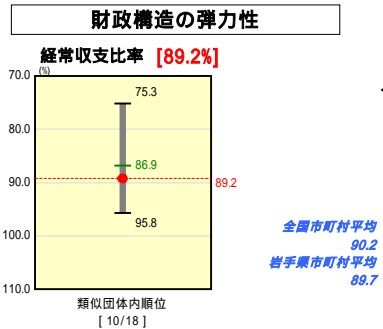
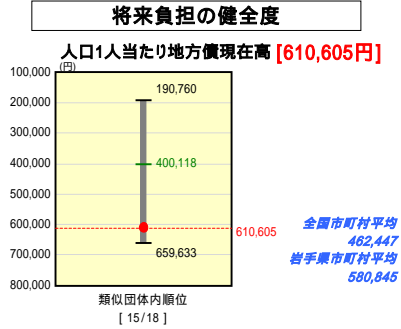
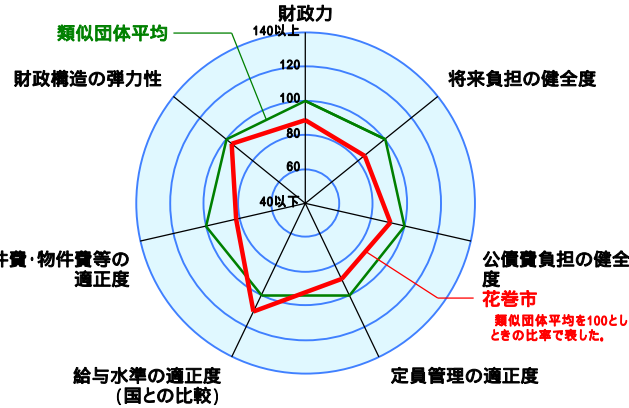
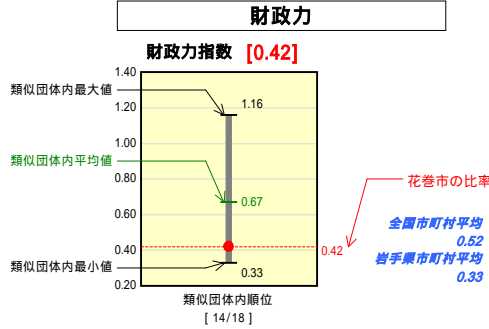


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

岩手県 花巻市

人口	105,628	人(H18.3.31現在)
面積	908.32	km ²
歳入総額	49,157,878	千円
歳出総額	48,344,428	千円
実質収支	542,534	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】

0.42と類似団体平均を下回っている。滞納繰越分の収納率4%増を目標とする市税の徴収強化や企業誘致の推進など、増収による歳入の確保に努める。また、事務事業評価の推進により事業数を平成18年度の1,300件から平成21年度の1,000件に再編・整理を行うなど事業のコスト削減を図り、義務的経費の抑制につとめる

【経常収支比率】

89.2%と類似団体平均を下回っていることから、今後とも事務事業の評価を行い、評価結果に基づく事業の廃止・休止を行うほか、継続事業の成果向上や予算編成時の要求枠設定(5~10%の削減)によるコスト削減を進め、経常経費の更なる削減を図る

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】

145,516円と類似団体平均を上回っている状況である。合併によるスケールメリットを活かし、人件費・経常的物件費等の歳出経費の合理化・効率化に努める

【ラスバイレス指数】

94.3と類似団体内順位1位となっており、今後も適正な給与水準に配慮していく

【人口1人当たり地方債現在高】

610,605円と類似団体平均を上回っていることから、プライマリーバランスの均衡に配慮しながら、平成27年度には70億円の市債残高の削減(平成18年度比較)を目標とする市債残高の削減に努める

【実質公債費比率】

合併に伴う庁舎・学校の建設などにより普通建設事業の増加が見込まれることから、事務事業評価による厳しい事業選択や有利な財源確保に努めるとともに、地方債発行の抑制に努める

【人口1,000人当たり職員数】

合併に伴い市の面積が拡大となり、支所及び施設等に職員を多く配置する必要があることから、類似団体平均を上回っている状況である。今後は、退職予定者の2分の1採用をベースに定員適正化計画に基づき、5年間で職員数を120人(10.1%)削減する